

- DMARC 認証の設定変更機能を追加

管理者画面に[スパムメール管理] > [フィルタリング設定]が追加されます。

メール受信時の DMARC 認証について、有効/無効を設定することが可能です。

MailGates

admin@cm.example.com ログアウト

スパムメール管理 > フィルタリング設定

管理者モード ユーザモード

ログ閲覧

メール統計

ユーザ・グループ設定

スパムメール管理

許可・拒否設定

メール処理

フィルタリング設定

DMARC 認証:

☐ 無効

☒ 有効

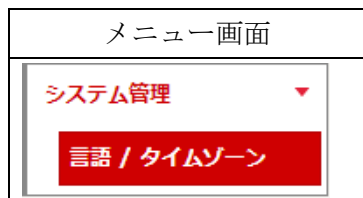
DMARC認証が有効の場合、システムはなりすましメール対策としてDMARCによる受信メールの認証を行います。

保存

Copyright © CyberSolutions, Inc. All rights reserved.

- タイムゾーン設定機能を追加

管理者画面のシステム管理にドメインタイムゾーン設定機能が追加されます。



[設定画面]

The image shows a configuration screen titled 'ドメイン言語設定: システムデフォルト言語: 日本語'. It has two sections: 'ドメイン言語設定' and 'ドメインタイムゾーン設定'. The language is set to '日本語'. The time zone is set to '(GMT+09:00) Asia/Tokyo'. There is a '保存' (Save) button at the bottom.

ドメイン言語設定: システムデフォルト言語: 日本語

☐ システムデフォルト値

☒ 日本語 ▼

ドメインタイムゾーン設定: システムデフォルトタイムゾーン: (GMT+09:00) Asia/Tokyo

☒ システムデフォルト値

☐ 選択してください... ▼

保存

- ドメインタイムゾーン設定

選択したタイムゾーン設定に従い、以下機能の時刻表示について時差が計算され表示されるようになります。

- ログ閲覧
- メール統計
- 審査隔離フォルダ
- スпам隔離フォルダ

！ 注意

※通知メールには反映されません